

令和4年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

新潟県

行事名称	文化財防火デー放水訓練
実施期間・日時	令和5年1月22日(日)
実施場所	加茂市下条 法音寺
主催者	加茂地域消防本部・加茂市消防団

■実施内容

訓練の想定

地震後の通電により、本堂より出火し、延焼が拡大中である。隣接する仁王堂への延焼の恐れがある。なお、地震の影響で消火栓等が使用不要となっているため、直近、自然水利を利用し、防御にあたる。

訓練の内容

加茂地域消防本部・消防団による放水訓練の実施
 消防署 消防2号車
 消防団 団本部員 第5分団正副分団長

参加者及び役割分担

加茂地域消防本部・消防署	14名	全体統括・放水訓練・講評
加茂市消防団	22名	放水訓練
加茂市教育委員会職員	1名	現場立合い
加茂市総務課職員	1名	広報活動
地域住民	約20名	

特に工夫した点

地震の影響で消火栓が使用不能のため、直近の自然水利(下条前川)からホースで中継し、放水した。放水先が視認不可能なため、無線を活用し、連絡を密に取りながら円滑な送水を心がけた。

問題点・課題

消火栓が何らかの理由で使えなくなると自然の水利に頼らざるを得なくなる。約200m離れた距離まで確実に放水し、消火活動をする場合の相互連絡手段の確立を今後も図っていく。

その他

毎年、文化財防火デーに合わせて消防訓練を行うことで、地元消防団や地区住民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する場合の相互連絡手段の確立を今後も図っていく。

訓練風景

